

裁判官情報の検索

弁護士業務センター 委員 島津 秀行 (47期) ●Hideyuki Shimadu

裁判官についての情報検索には、新日本法規出版が運営する法律情報サイトや裁判所のホームページが役立ちます。

1.e-hoki

「e-hoki」とは、新日本法規出版が運営する法律情報サイトです。

<http://www.e-hoki.com/>

このサイトで、①裁判官検索と②法曹界人事の検索ができます。会員登録は必要なく、誰でも無料で検索が可能です。

①裁判官検索 (図1)

<http://www.e-hoki.com/judge/>



検索欄は「裁判官」と「裁判所」がありますが、入力 whichever 一方だけでも構いません。例えば、裁判所欄に「東京地裁」と入力して検索ボタンをクリックすると、裁判官名(五十音順)と所属裁判所が一覧表示されます。さらに、裁判官名をクリックすると、各裁判官の異動履歴が表示されます。

②法曹界人事 (図2)

<http://www.e-hoki.com/affairs/>

共同通信社提供による、その年の最高裁および法務省の人事情報が時期別に掲載されています。最高裁の人事異動を調べると全国の裁判官の人事異動が分かります。

人事異動情報を絞り込む場合には、キーワード欄に検索したい裁判所や裁判官名を入力す

れば、該当する時期の人事異動情報に絞り込めます。



2.裁判所ホームページ

裁判所ホームページのトップページの左側に「各地の裁判所」のリンクがあり、そこから各地の裁判所のページに移動することができます。

<http://www.courts.go.jp/>

各地の裁判所のページに進むと右側に「裁判手続きを利用する方へ」というリンクがあります。例えば東京地裁のページ、

<http://www.courts.go.jp/tokyo/>

から移動すると、次のページの下の方に「担当裁判官一覧」へのリンクがあります。そこから各裁判所のページに進むと、公開の法廷で行う訴訟を担当する裁判官名と開廷する曜日、使用する法廷を調べることができます。

<http://www.courts.go.jp/tokyo/saiban/tanto/>

但し、提供されている情報は原則的な取扱いで、変更されることもあります。 ■